

令和7年度 第5回柿崎区地域協議会 次第

日 時：令和7年8月19日（火） 午後6時30分
場 所：柿崎コミュニティプラザ 305～307 会議室

1 開 会

2 会長あいさつ

3 会議録署名委員の指名

4 報告事項

- (1) 柿崎区新保育園整備事業の取組状況について 資料 1
- (2) 廃校施設の利活用に関するサウンディング（民間対話）型市場調査の結果について 資料 2

5 自主的な審議

- (1) 柿崎区地域協議会 各委員会の取組状況について 資料 3
- (2) 団体との懇談結果及び自主的な審議事項のテーマについて 資料 4

6 その他

- (1) 会議の開催日程について

① 第6回柿崎区地域協議会

日 時：令和7年9月16日（火） 午後6時30分
場 所：柿崎コミュニティプラザ 305～307 会議室

7 閉 会

柿崎区新保育園整備事業の取組状況について

1 新保育園の整備等に関するアンケート調査の実施

新保育園の園舎整備や運営等について、区内に在住する母子健康手帳交付世帯や各園に在園する児童の保護者、職員等の意向を把握した上で、今後実施する設計業務等へ広く活用することを目的としたアンケート調査を実施します。

- (1) 名 称：柿崎区新保育園の整備等に関するアンケート調査
- (2) 期 間：令和7年8月下旬～9月上旬（概ね2週間程度）
- (3) 方 法：Web形式（Web上の回答が困難な場合は紙ベースも可）
- (4) 対 象 者：概ね200人（世帯）
 - ① 区内に在住する母子健康手帳交付世帯のうち産前又は未就園児の世帯等
 - ② 区内の保育園に在園する児童の保護者
 - ③ 区内の保育園に勤務する保育士及び調理員等の職員（会計年度任用職員を含む）
- (5) 調査項目：以下のとおり
 - ① 新保育園の整備等において特に重視すべき事項について（最大3つまで選択）
 - ・施設内外における防犯対策及び安全対策の充実
 - ・ゆとりを持ちながら保育を行うことができる環境の確保（保育室等）
 - ・立地環境をいかした園舎外の遊び場の充実（園庭等）
 - ・送迎しやすいロータリーや駐車場の整備
 - ・調理工程が見られるなど、食育に配慮した調理室の整備
 - ・未就園児やその保護者等との交流の場の充実（子育てひろば）
 - ・環境負荷の低減と省エネルギーへの配慮
 - ・特になし
 - ・その他（自由記述）
 - ② 上記①で選択した項目の実現に向けた対策・意見（自由記述）
 - ③ 新保育園の整備等に関する全般的な意見（自由記述）
- (6) そ の 他：調査結果等については、集約作業完了後、対象者等へ公表する予定

2 新保育園新築工事設計事業者選定プロポーザルの実施

新保育園の新築工事に係る設計事業者については、専門的な知識、技術力及び経験等を評価した上で選定するプロポーザルを実施します。

《今後の予定》

8月20日（水）に上記プロポーザルに関する第1回審査委員会を開催し、選定基準やスケジュール等を協議（同審査委員会の約2か月後を目途に設計事業者を決定）

廃校施設の利活用に関するサウンディング（民間対話）型市場調査の結果について

上越市では、市民ニーズや社会経済情勢の変化等に対応し得る安定した財源の確保並びに、将来的な財政負担を軽減するため、売却や貸付が可能な資産の利活用に注力しているところです。

今般、15 の廃校施設について、今後の利活用について方向性を決定するため、サウンディング（民間対話）型市場調査を実施しました。

今回、その結果がまとまりましたのでお知らせします。

1 調査の対象施設

No	施設名	No	施設名
1	旧古城小学校	9	旧源小学校
2	旧沼木小学校	10	旧宮嶋小学校
3	旧船倉小学校	11	旧山部小学校
4	旧安塚中学校	12	旧寺野小学校
5	旧末広小学校	13	旧上杉小学校
6	旧中保倉小学校	14	旧美守小学校
7	旧大島中学校	15	旧下名立小学校
8	旧黒岩小学校		

2 主な調査スケジュール

	項目	実施日
1	実施要領の公表	令和 7 年 4 月 4 日（金）
2	現地見学会	令和 7 年 5 月 9 日（金）、15 日（木）、21 日（水）
3	市場調査（対話）	令和 7 年 6 月 11 日（水）～30 日（月）

3 サウンディング型市場調査の結果

(1) 参加者数（共同提案を含む）

項目	参加者数
市場調査（対話）	7

(2) 提案の主な内容

① 希望する施設	旧美守小学校
② 利活用アイデア	・ 製造業の研究、製造工場及び保管庫
③ 希望する取引形態 (売買又は貸付け)	貸付
④ 周辺地域への影響・ 効果・貢献、地域コ ミュニティとの関 わり方	・ 施設利用者等による周辺飲食店の利用などの二次 的経済効果 ・ 地域雇用の向上 ・ 地域イベントへの協賛 など

① 希望する施設	旧宮嶋小学校
② 利活用アイデア	・ 農業関連施設
③ 希望する取引形態 (売買又は貸付け)	貸付
④ 周辺地域への影響・ 効果・貢献、地域コ ミュニティとの関 わり方	・ 上越市の農業の持続性の向上 ・ 農業を通じた地域連携 など

① 希望する施設	旧宮嶋小学校
② 利活用アイデア	・ 環境関連施設
③ 希望する取引形態 (売買又は貸付け)	貸付
④ 周辺地域への影響・ 効果・貢献、地域コ ミュニティとの関 わり方	・ 騒音や振動はなし

① 希望する施設	旧宮嶋小学校
② 利活用アイデア	・ 食品生産工場、コミュニティ施設
③ 希望する取引形態 (売買又は貸付け)	貸付
④ 周辺地域への影響・ 効果・貢献、地域コ ミュニティとの関 わり方	・ 雇用の創出 ・ 地域活性化 ・ 地方創生 ・ 産学連携

① 希望する施設	旧安塚中学校
② 利活用アイデア	・ 農業・水産業関連施設
③ 希望する取引形態 (売買又は貸付け)	貸付
④ 周辺地域への影響・ 効果・貢献、地域コ ミュニティとの関 わり方	・ 騒音や振動影響なし ・ 地域雇用創出 ・ 産学連携 ・ 工場見学等観光客の誘致 など

① 希望する施設	旧古城小学校
② 利活用アイデア	・ 飲食関連施設
③ 希望する取引形態 (売買又は貸付け)	貸付
④ 周辺地域への影響・ 効果・貢献、地域コ ミュニティとの関 わり方	・ 地域雇用創出 ・ 観光収入の増 など

① 希望する施設	旧古城小学校
② 利活用アイデア	・ 観光交流施設
③ 希望する取引形態 (売買又は貸付け)	貸付
④ 周辺地域への影響・ 効果・貢献、地域コ ミュニティとの関 わり方	・ まちづくりの推進など

第 8 回スポ×まちプロジェクト 会議記録

日 時	令和 7 年 7 月 22 日（火） 18:30～19:40	出席者	佐藤（昌）委員長、坂木委員 滝澤委員、山川委員
場 所	柿崎コミュニティプラザ 3 階 市民活動室		
記録者	佐藤（昌）委員長	欠席者	小関委員
標 題	上越市の補助制度の勉強と意見交換会の準備		
今後の意見交換会を円滑に進めるため、上越市の補助制度や意見交換会候補団体の取組事業と質問内容の検討、地域協議会の紹介文書の設計書について、協議を行った。 1 協議内容と主な意見 (1) 上越市の補助制度の勉強（地域独自の予算事業）について ・取組提案の予算額算定の難しさ （見積取得や関係団体との連携などノウハウがない） ・新規事業の場合は、提案期限が 8 月末（4 月から 4 か月しかない） ・上記の理由で、毎年同じ事業しかできなくなる … など、課題を話し合った。 (2) 意見交換会候補団体について ・意見交換会を円滑にするため団体の活動内容を確認 スポーツ教室・講座、合宿召致、スポーツイベント開催など ・ホームページも開設されているので、確認していただき質問したい内容検討を各委員にお願いした。 (3) アポ用資料（地域協議会の紹介文書設計書）の確認 ・スポーツ団体との意見交換会を振り返り協議会の活動内容、意見交換を企画した。 ・意図など、事前説明をしておけば良かったと感じたので、事前に説明をするための資料の設計書を検討した。 ・後日、パワーポイントで写真、イラスト入りで資料を作成する。 2 今後のスケジュール ・日時 未定（アポ用資料のパワーポイントの暫定版ができしだい日程調整） ・会場 柿崎コミュニティプラザ 3 階 市民活動室 ・内容 アポ用資料の内容確認			

以 上

会議記録

日 時	令和 7 年 7 月 15 日（火） 18:30～19:30	出席者	1 班：小出委員、坂木委員
場 所	柿崎コミュニティプラザ 3 階 市民活動室		吉井会長、中村副会長 小山委員、蓑輪委員
記録者	小出委員	欠席者	なし
標 題	7/1 に実施した懇談会結果を踏まえた打ち合わせ		
7/1 に実施した子育て中のお母さんグループとの懇談会結果を踏まえ、今後の取り組みについて意見を出し合った。 懇談会では、主には、以下の点について意見が出された。 (1) 子どもの遊び場がほしい（特に小児） (2) 産前・産後のケアを充実させてほしい (3) 会社のサポートと会社がサポートしやすい環境づくりを充実させてほしい (4) 保護者に対して、新しくできる保育園や小学校の統合について、定期的に情報がほしい 1 検討内容 「子どもの遊び場がほしい」については、 ・ 頸北地区に「こどもセンター」がないなど、地域での偏りがある。 ・ 新設される保育園に「子育て広場」が併設されるので、拡充を検討すべき。 ・ 児童公園など、その他の遊び場も不足している。 などは、自主的審議事項としての取り組みにふさわしいと思う。 2 今後の進め方 8/19 の地域協議会で、委員会を立ち上げ自主的審議事項として取り組むことを提案し、参加してくださる委員を募ることとする。 ・ 産後ケアや会社（企業）のサポートについては、各委員の関わりのある機会を通じて、各方面に要望を伝えることが可能である。 ・ 保育園、小学校の統合についての情報発信は、地域協議会だより等で、できることを取り組む。			

以 上